

2004.12.1
No.6

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

2004-2005 THEME



CELEBRATE
ROTARY

100 Years

ロータリーを祝おう
100年の歩み

RI PRESIDENT



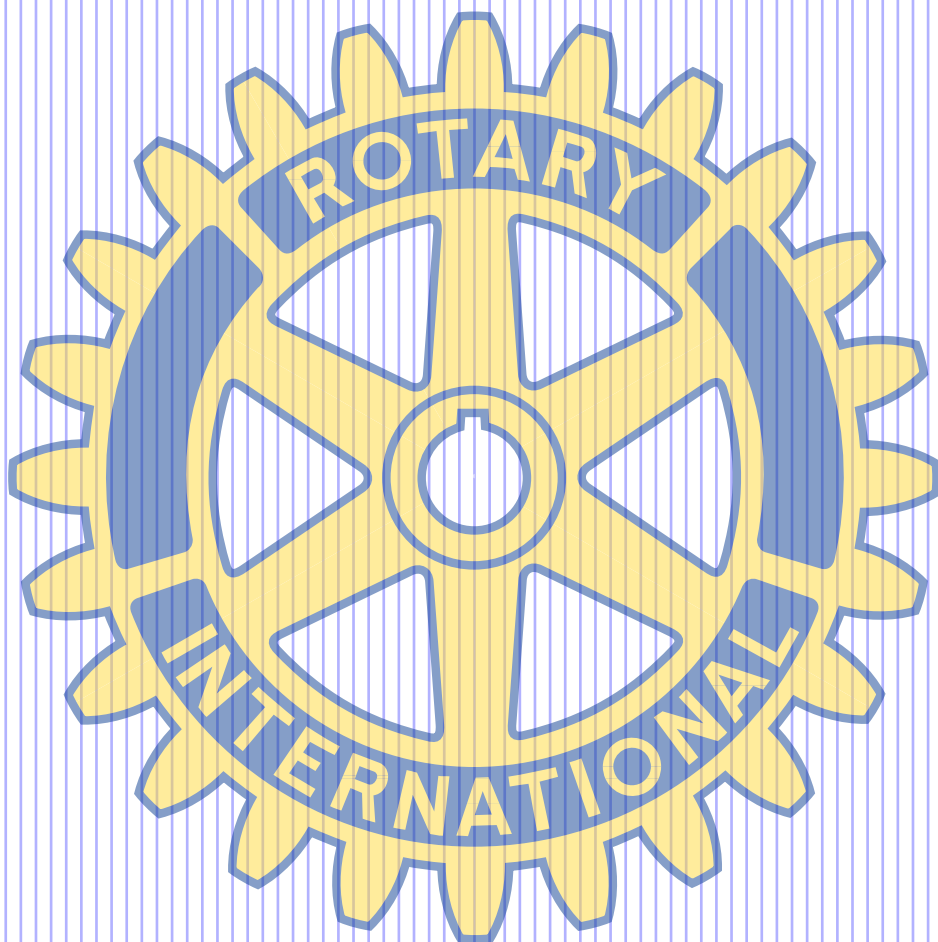
Glenn E. Estess, Sr.

2004-2005RI会長
Glenn E. Estess, Sr.

RID.2640 GOVERNOR



2004-2005国際ロータリー
2640地区ガバナー
中島 治一郎





目次

ガバナー・メッセージ	1
家族月間によせて	2
12月1日は「世界エイズ・ディ」	3
2004国際ロータリー記念切手のご案内	5
(財)ロータリー米山記念奨学会より重要なお知らせ	6
ガバナー・エレクト事務所開設のご案内	6
ポールハリスフェロー・米山功労者(9・10月分)	7
12月の主なスケジュール	9
新入会員紹介	10
計 報	11
出席報告(10月分)	12

GOVERNOR'S MESSAGE

ガバナー・メッセージ

国際ロータリー第2640地区

ガバナー 中島 治一郎



早や師走の月信を書く時期に至った。未だ2クラブの公式訪問を残しているので、公式訪問の総括的な印象を述べるのは、尚早と言われるかも知れぬし、未訪問の2クラブに失礼に当たるかも知れないが、前半の締め括り号として、印象を述べることをお許し戴きたい。

大体共通した事項は二つあって、一つは、クラブの現状に『底打ち感』を持って居られると言うことである。それは、量的に、「落ちるところまで落ちた。これからは、上向きに転じるのでは無いか。」と言う見方をして居られる方が多いと言うこと。加えて、質的にも、「良い人達が残った。気の合う人達ばかりだ。汗流すのを厭わぬ人も多い。」との発言が多い。要するに、量的にも、質的にもクラブは底を打ち、これから上向きに転ずるであろうと予測されるクラブが圧倒的に多い。

もう一つの印象は、「ロータリーを納得して入会して居られる方が少ないな。」と改めて思ったことである。ロータリーとは何か、ロータリーの目的とは何か、を良く理解し、出来れば、惚れ込んで入って戴ければ上々なのであるが、

中には、入会前後に、オリエンテーションをきちりやって居られ、加えて、年4回のインフォーマルミーティング、9回のクラブフォーラム、6回のクラブ協議会で徹底した討論と情報伝達を図って居られるクラブもある。そう言うクラブでは、やはり頼まれた事には「ノー」と言わず、観客席に座って批評をやっている会員も無い。会員全員が主催者で、充実した奉仕活動を展開して居られる。「やらされている」と言う被害者意識は無い。クラブの活性化は、会員がロータリーを納得することから始まると言っても決して過言ではないと信じる。

最後に地区大会に言及しておきたい。今迄のガバナー出身クラブがホストと言う慣例を破って、ローテーションのスタートを切って下さったI.M. 1組3クラブ（ホストの新宮ロータリークラブ、コ・ホストの那智勝浦、串本の両クラブ）は、行政も巻き込んで、懸命の準備活動を進めて下さっている。参会者を感動無くしては帰さないと言う意気込みで頑張っておられる。必ずや素晴らしい地区大会になろう。地区の皆様、ご家族の皆様のご参加を心よりご期待申し上げます。



家族月間によせて

ロータリーファミリー担当
パストガバナー

水田 博史

ロータリーファミリーの重要性について ロータリーファミリーの活動は、家族・地域の人々とのつながりを深め、あらゆるロータリーの奉仕活動と連携を図り、あらゆるロータリーの奉仕活動に参加し、地域でのロータリーの評価を高め、ロータリーを地域に広めることに大きく貢献することでしょう。

グレン E. エステス RI 会長は、四つの強調事項の一つとして「ロータリーファミリー」即ち、「ロータリー家族」を掲げておられます。そして、「私に大きな影響を与えたのは、自分の家族だと言うべきでしょう。私達は現在、ロータリー家族に重点を置いていますが、いろいろな面において、家族から影響を受けていると思います」と云われています。そこでロータリーファミリーの横のつながりを蜜にすることによりロータリーが楽しく、例会が楽しくなり、退会防止につながり、ひいては、会員増強につながることであります。

家族月間について 今までロータリーファミリーの前身として、毎年2月の第2週を「家族週間」と定め、活動を通じて家族や地域社会へ献身するよう奨励されていましたが、2003-04年度から、ロータリーファミリーの重要性に鑑み、12月を「家族月間」にしようと決定しました。今後はおそらく末永くこの月間は続けられるでしょう。

21世紀に向けて今後どういう活動をしていくかというときに、家族と云うものは大きなロータリーのテーマであり、恒久的なテーマとしての意味合いを含んでいる大切さをご理解いただきたいと思います。

家族委員会について 各ロータリークラブに家族委員会を設置することを奨励されています。しかし、親睦委員会等の中で実質的な活動をされることも一向差し支えないものと考えます。

家族委員会の実質的な活動は、ロータリーファミリーの意味合いをよく認識していただき、単に配偶者への考慮だけでなく、ロータリー本質の活動としてとらえ、それを大きなロータリー活動の一つとしていただきたいと思います。

各委員会の連携が非常に重要です。例えば、親睦委員会や会員増強委員会はもちろんです。結果的には、会員が本当にロータリーが楽しい、そして素晴らしいということになれば、当然会員も増えてきます。そして、親睦も会員増強も、あるいは地域社会のいろんな奉仕活動についても家族ともどもにいろんな活動ができて、ロータリーの奉仕活動は楽しいと思うようになるでしょう。

ロータリーファミリーの構成について ロータリーファミリーの構成は、現ロータリー会員、元ロータリー会員、ロータリアンの配偶者と子供たち、亡くなったロータリアンの配偶者、ローターアクター、インターアクター、国際親善奨学生、青少年交換学生、GSEチーム・メンバー、米山奨学生等 その他ロータリーの奉仕活動に理解・協力していただいた多くの関係者などが考えられます。ロータリークラブは会員家族を一つの単位として、ロータリー家族ともいえますし、また国際ロータリーは120万ロータリー家族を包括するより大きなロータリー家族だともいえます。



日本における「エイズ問題」

12月1日は「世界エイズ・デー」

「保健問題タスクフォース」第3ゾーンコーディネーター
R.I.第2640地区1999－2000年度ガバナー

成 川 守 彦

〈若者に増えているエイズ〉

日本国内において「保健問題」を考える時、生活習慣病も大切であるが、「エイズ」を優先的に考えなければならない。というのは、日本では**エイズは増加傾向にあり、特に若者に増えている**からである。そして、日本におけるエイズ問題を考える時、エイズに関する教育も大切である。

〈エイズとは〉

エイズがこの世に登場したのは、1981年6月（米国）で、わずか23年前である。

AIDS：Acquired Immunodeficiency Syndrome（**後天性免疫不全症候群**）の略。生まれつきではなく、体の抵抗力が極端に落ちて、普通の人なら全く病気になるような病原体の感染でも重病になり、死亡することが多い病気を意味する。

AIDSは、HIV：Human Immunodeficiency Virus（ヒト免疫不全ウイルス）というウイルスによって引き起こされる。テレビや新聞の情報に多くにはAIDSウイルスというのが出てくる。しかし、AIDSウイルスというものはありません。ウイルスのことを知らないひとのためにわかりやすく説明しようとして、AIDSウイルスという言葉を使っているが、これが混乱をおこす原因になっている。「**AIDSの引き金となるのは、HIVというウイルスである。**」

HIVが感染に十分な量が含まれているのは、血液、精液、膣分泌液、母乳の四つである。HIVに感染しても、暫らくは感染前と変わらない。感染から発病まで、

短い人で数ヶ月、平均8年から10年の長い潜伏期間を経て発病する。無症候期は無症候性キャリアと呼ばれ、HIVを感染させる力がある。一般には、感染後10年間で、感染者の50%がエイズを発病する。

〈2003年末現在の世界のHIV/AIDS流行状況〉

世界規模のHIV/AIDSの流行によって、2003年には、300万人以上が命を落とし、500万人が新たにHIVに感染したと推計される。その結果、**世界中でHIV/AIDSと共に生きる人々は4200万人に上っている。**

〈日本のエイズ情報〉

最新の平成16年9月26日現在の厚生労働省エイズ動向委員会発表の「HIV感染者」「エイズ患者」について報告する。

厚生労働省のエイズ動向委員会（委員長＝吉倉 廣 国立感染症研究所長）は10月21日、平成16年6月28日～9月26日の3ヶ月を報告期間とする患者・感染者情報をまとめた。それによると、法定報告に基づく**新規HIV感染者数は209件**（前回〔16年3月29日～6月27日〕199件）、**新規AIDS患者数は126件**（前回78件）で、**いずれも過去最高**となった。

性別に見ると、感染者の87%、患者の87%を男性が占めている。年齢別では、感染者は20代、30代の割合（76%）が高く、患者は20代の報告が17件あった。委員長は、「これまで以上に利便性に配慮した検査・相談事業を推進し、**感染の早期発見による早期治療と感染拡大の抑制**に努めるとともに、積極的に迅速検査を導入していくことも必要」とコメントしている。

又、20歳代の新規患者が急増、同委は「10年前後の潜伏期間を考えると中高生時代に感染した可能性がある」と感染の若年化を警戒している。特に感染者数は、増加に歯止めがかかっていない。

このように、エイズ感染は日本でも確実に広がっている。患者・感染者数は年々増え、2004年9月末までの累計では、血液製剤による感染を除く**感染者は6,337人、患者は3,164人**に達した。

国内の報告例の感染経路をみると、同性間、異性間を含む性的接触によるものが八割を占める。**エイズは最大の性感染症**である。

〈日本で増える患者〉

問題なのは患者数が増加していることである。欧米先進国では90年代半ばからエイズ患者は減少している。治療薬の開発で、感染しても発症を遅らせることができるようになったためだ。ところが、日本では治療薬を使用しないために、患者が増え続けている。

その理由として、検査を受ける割合が低く、感染に気づくのが遅いことがある。積極的に検査を受けることが必要だが、それには、エイズについての正確な知識をもつことが大切である。

日本ではHIV検査は、現在は主に地域の保健所で実施しているが、さらに相談、検査が受けやすい体制を整備することが重要である。

〈予防のための教育を〉

エイズの根治薬やワクチンの開発がまだ難しいとされる現在、感染を防ぐには性行為の際の予防が重要な課題である。

「日本ではエイズ教育はあるが、エイズ予防教育がほとんどない」と、木原正博・京都大大学院教授は強調している。

〈性感染症とエイズ〉

「AIDSの前にクラミジアあり」と言われるようになってから久しい。事実、**性感染症**（STI：Sexually Trans-

mitted Infections）の代表格である**性器クラミジア**罹患率の拡大と、日本でのHIV感染者数の増加とは、極めて密接な関係にあることが分かる。STIの予防と管理こそ、HIV/AIDSの蔓延を最小限に食い止めるための重要な戦略となる。

〈日本における今後の対策〉

1995年ごろから、若者のエイズ感染者数とともに性感染症患者数の増加が目立っている。その背景には、若者の性行動は活発化しているのに、コンドームの使用量は減少するという性の無防備化がある。

家庭でも学校でも、コンドームの使用といった具体的な性教育には、まだまだ抵抗感が強い。しかし、若者のエイズや性感染症の拡大を防ぐには、性に関する正確な知識や情報を教える必要がある。

地方でも、学校の性教育の場のみならず、県、市町村、地域のあらゆるレベルで、社会教育の場などを活用してエイズの怖さ、血液感染や治療技術の実態を率直に話す必要があるのではないかと。

HIVとともに生きている人が、少なく見積もって地球人口150人に1人の割合で存在する今日、若者に限らず私たちの人生において、感染者と接触する可能性は決してまれなことではなくなってきている。

〈最後に〉

- 1) 各地域において、「エイズ」の現状分析をして対策を立ててしてください。
- 2) 各職場で、HIV感染者に対する「正しい知識と人権」を啓蒙してください。
- 3) 教育委員会関係者と学校医関係者の皆様は、「性教育の重要さとエイズ予防教育」への取り組みを促進してください。
- 4) 12月1日は、「世界エイズ・デー」です。毎年、12月を「エイズ特別月間」と捉えて、特別の奉仕活動を実施してください。



2004 国際ロータリー記念切手のご案内

第95回ロータリー国際大会開催に合わせて記念切手「国際ロータリー 2004 年国際大会（関西）」が発行されました。切手は、国際ロータリーのシンボルマークと国際大会が開催される5月を代表する花である 杜若（鈴木其一筆「四季花木図屏風（部分）」（出光美術館所蔵））をデザインとしています。また、切手シートの余白部分には、大会の開催都市である大阪市の代表的建築物である大阪城天守閣（「大阪夏の陣図屏風（部分）」（大阪城天守閣所蔵））と国際ロータリー 2004 年国際大会ロゴを描いています。

先月10月4日付にて皆様にはご案内を既にさせて頂いておりますが、残念ながら、お申し込み数が少ない状況です。ロータリークラブの通信に、周年行事の案内に、ロータリアンの会社の通信用にお求め頂けたらとお願い致します。

ご購入ご希望の方は、貴クラブで取りまとめて頂き、ガバナー事務所まで、購入枚数をお知らせ頂ければ幸いです。また、ご希望頂きました切手シートは、申し込み期間後（12月下旬もしくは1月）にお渡しさせていただきます。

販売単位：1シート 800円（80円×10枚）

お申し込み期間：2004年10月1日－12月20日（月）

----- キリトリ線 -----

申 し 込 み 日	年 月 日
ク ラ ブ 名	RC
必要シート枚数	枚
合 計 金 額	円

宛先：国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所

Fax 073-428-2643



《(財)ロータリー米山記念奨学会より重要なお知らせ》

ロータリー米山記念奨学会への特別寄付金に対しては、税法上の優遇措置（寄付金控除）が受けられます。1年間（1月～12月）に1万円以上の特別寄付をされた方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブにお送りいたします。来年の確定申告は、12月30日(木)までに入金されたご寄付が対象となります。

詳しいことにつきまして、下記へお問い合わせ下さい。

(財)ロータリー米山記念奨学会

広報・企画担当 峯 純子 (MINE, Junko)

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館ビル8F

TEL: 03-3434-8681

FAX: 03-3578-8281

E-mail: jmine@rotary-yoneyama.or.jp

URL: <http://www.rotary-yoneyama.or.jp>

ガバナー・エレクト事務所開設のご案内

下記に事務所を開設いたしました。今後とも宜しくお願いします。

〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F

TEL: 073-428-2640

FAX: 073-428-2643

e-メールアドレス: info@rid2640g.org

ホームページアドレス: <http://www.rid2640g.org>

業務時間: AM9:00～PM4:00 (土・日・祝祭日 休み)

*2005年7月1日より業務時間は、AM9:00～PM5:00になります。

ガバナーエレクト 平 尾 寧 章

次期代表幹事 楠 部 賢 計

PHF・ベネファクター (9月分)

お 名 前		ク ラ ブ 名	お 名 前		ク ラ ブ 名
橋 本 勝 也	BE	堺 東			

PHF・ベネファクター (10月分)

お 名 前		ク ラ ブ 名	お 名 前		ク ラ ブ 名
橋 爪 正 芳		有 田	鯉 谷 重 幸	2	富 田 林 南
辻 房 克	BE	和 泉 南	置 田 康 夫	1	富 田 林 南
楠 公 延	14	高 野 山	筒 井 京 子		富 田 林 南

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米 山 功 労 者 (10月分)

お 名 前		ク ラ ブ 名	お 名 前		ク ラ ブ 名
野 田 知 良		有 田 南	山 名 正 一	3	海 南 東
岩 本 幸 雄	7	羽 曳 野	古土井 光 昭	2	関西国際空港
安 井 榮一郎	3	羽 曳 野	松 永 裕 乗	2	関西国際空港
井 谷 憲 若	2	和 泉	宮 本 悦 男	3	関西国際空港
岡 照 二	3	和 泉	大 北 栄 子	2	関西国際空港
土 井 元 司	3	海 南 東	藤 井 秀 香	3	岸和田東
岩 井 克 次	3	海 南 東	日 野 浩 志		岸和田東
中 尾 享 平	2	海 南 東	平 井 玲 子		岸和田東
田 村 能 孝	5	海 南 東	亀 井 亮 雄	3	岸和田東
谷 脇 良 樹	3	海 南 東	上 林 史 和		岸和田東
塚 本 義 信	3	海 南 東	小 西 博 行	4	岸和田東
上 芝 良 造	2	海 南 東	中 橋 啓之助	6	岸和田東

米 山 功 労 者 (10月分)

お 名 前		ク ラ ブ 名	お 名 前		ク ラ ブ 名
中 井 義 尚	12	岸和田東	吉 野 惣 太	3	堺泉ヶ丘
奥 忠 道	4	岸和田東	米 澤 修	5	堺泉ヶ丘
岡 部 長 禮		岸和田東	佐々木 甫	7	堺泉ヶ丘
正 面 隆 夫		岸和田東	武 田 一	8	堺 南
谷 口 徹	3	岸和田東	山 口 恵 子	2	堺 南
寺 田 美 昭	6	岸和田東	鍵 谷 功太郎	3	堺 中
寺 田 近 義	8	岸和田東	大 曲 伸 一		堺 中
山 本 新一郎	2	岸和田東	松 岡 晋	5	堺 西
横 田 昌 也	2	岸和田東	高 橋 末 通	5	堺おおいずみ
楠 公 延	35	高 野 山	岩 本 昭 明	10	新 宮
吉 田 紀 男	3	高 野 山	西 嶋 明 美		田辺はまゆう
関 井 皓 司	3	松 原 中	上 林 雄史郎		和 歌 山 南
中 井 文 哉	2	堺泉ヶ丘	今 西 利 之	2	和 歌 山 南
坂 口 伸 宏	2	堺泉ヶ丘	稲 田 武 彦	6	和 歌 山 西

★ 12月の主なスケジュール ★

12月 家族月間

1日	(水)		
2日	(木)	公式訪問：田辺	
3日	(金)		
4日	(土)		
5日	(日)	第2回全国青少年交換委員長会議	高輪プリンスホテル
6日	(月)		
7日	(火)		
8日	(水)		
9日	(木)	公式訪問：岸和田南	
10日	(金)		
11日	(土)		
12日	(日)		
13日	(月)		
14日	(火)		
15日	(水)		
16日	(木)	ロータリーの友によるガバナー座談会(出席義務者：ガバナーのみ)	大阪（未定）
17日	(金)		
18日	(土)		
19日	(日)		
20日	(月)		
21日	(火)		
22日	(水)		
23日	(木)	米山学友総会および次年度役員選出	雅苑酒家 本店
24日	(金)		
25日	(土)	2005～2006年度長期派遣学生第2回オリエンテーション	テクスピア大阪
		2004～2005年度長期受け入れ学生への第3回オリエンテーション	テクスピア大阪
		2005～2006年度長期派遣学生・受け入れ学生・ROTEXとの交流会	テクスピア大阪
		インターアクト海外研修（25－30日）	タイ
26日	(日)		
27日	(月)		
28日	(火)		
29日	(水)		
30日	(木)		
31日	(金)		

新入会員紹介

10月



と やま まさ あき
外山 正明

所属クラブ：泉大津RC
職業分類：ホテル
生年月日：1943年6月24日



つじ おか ただし
辻岡 整

所属クラブ：泉佐野RC
職業分類：銀行
生年月日：1955年12月21日



しま みつ こ
嶋 光子

所属クラブ：岸和田東RC
職業分類：室内装飾業
生年月日：1963年12月11日



にし もと のり まさ
西本 儀正

所属クラブ：松原RC
職業分類：内科医
生年月日：1944年5月14日



あき やま きん たろう
秋山 金太郎

所属クラブ：堺泉ヶ丘RC
職業分類：自動車販売
生年月日：1958年9月1日



なか お え み こ
中尾 恵美子

所属クラブ：堺東南RC
職業分類：輸入雑貨販売
生年月日：1948年11月19日



ふな こし よし ゆき
船越 良幸

所属クラブ：高石RC
職業分類：石油化学誘導品製造
生年月日：1950年4月13日



すが はら まさ あき
菅原 正章

所属クラブ：田辺はまゆうRC
職業分類：建築業
生年月日：1973年2月12日



いけ だ けい いち
池田 圭一

所属クラブ：富田林RC
職業分類：不動産販売
生年月日：1968年2月12日

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



なる こ ぜんいちろう
成子 善一郎 様(阪南ＲＣ)

2004年11月8日逝去
在籍期間：39年10ヶ月
職業分類：日本酒製造販売
ポールハリスフェロー3回
米山功労者2回
生年月日：1931年10月28日



いわ はし つね お
岩橋 恒夫 様(海南ＲＣ)

2004年10月28日逝去
在籍期間：21年
職業分類：家庭用品製造業
マルチプルポールハリスフェロー
米山功労者4回
生年月日：1930年4月29日



きし ゆたか
岸 豊 様(和歌山北ＲＣ)

2004年11月13日逝去
在籍期間：7年9ヶ月
職業分類：青果仲卸
準ポールハリスフェロー
米山功労者・マルチプル2回
生年月日：1936年5月19日

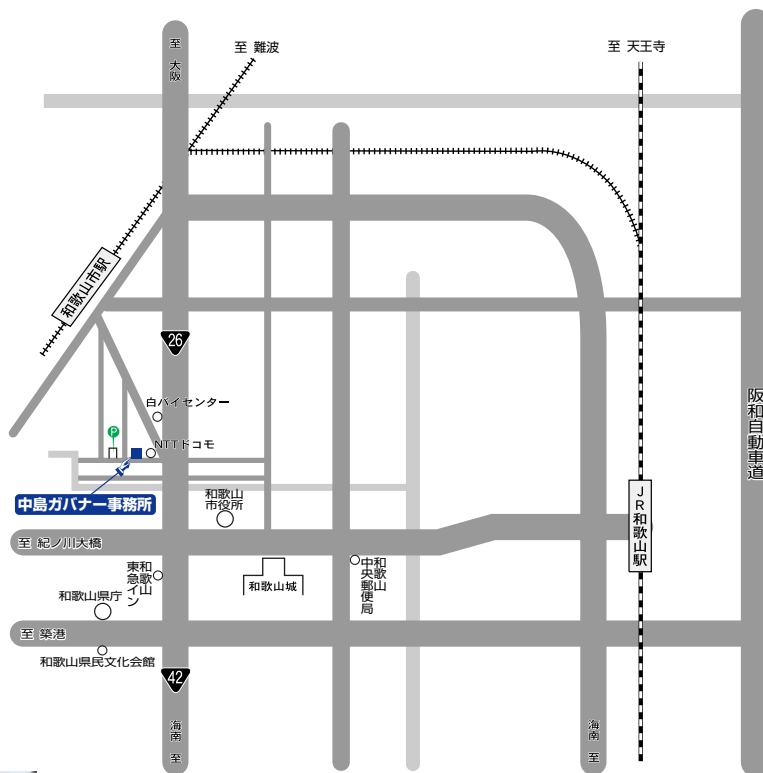
第2640地区 出 席 報 告 (2004年10月)

クラブ名	会 員 数		入 会		退 会		例 会 数	10 月 出席率	平 均 出席率	クラブ名	会 員 数		入 会		退 会		例 会 数	10 月 出席率	平 均 出席率
	04.7.1	10月末	10月	累計	10月	累計					04.7.1	10月末	10月	累計	10月	累計			
有 田	42	42	0	0	0	0	4	93.92	94.97	大 阪 狭 山	6	6	0	0	0	0	4	90.00	90.83
有 田 南	45	46	0	1	0	0	4	87.18	90.28	りんくう泉佐野	35	35	0	0	0	0	3	79.72	83.95
有田2000	23	24	0	1	0	0	4	86.05	80.39	堺	83	83	0	1	0	1	4	91.81	93.51
藤 井 寺	11	12	0	1	0	0	4	73.67	83.33	堺 東	37	37	0	0	0	0	3	96.88	98.05
藤井寺しゅら	17	17	0	0	0	0	4	93.80	91.05	堺 北 西	20	20	0	0	0	0	4	90.27	85.75
御 坊	64	64	0	0	0	0	5	86.67	88.37	堺 泉ヶ丘	25	27	1	2	0	0	4	87.73	89.71
御 坊 東	22	22	0	0	0	0	2	93.18	92.71	堺 北	42	42	0	0	0	0	5	88.97	86.47
御 坊 南	38	38	0	0	0	0	3	77.48	82.43	堺 南	43	44	0	1	0	0	3	89.19	84.66
羽 曳 野	33	33	0	0	0	0	3	93.03	95.43	堺 中	34	34	0	0	0	0	4	85.29	79.66
羽 衣	25	26	0	1	0	0	4	71.15	84.33	堺 南 西	6	6	0	0	0	0	4	87.50	78.38
阪 南	25	25	0	0	0	0	4	80.21	85.42	堺 西	29	29	0	0	0	0	4	96.59	94.21
橋 本	48	48	0	0	0	0	4	86.63	91.49	堺おおいずみ	35	36	0	1	0	0	4	90.71	90.20
橋本紀ノ川	22	22	0	0	0	0	4	93.75	89.93	堺フェニクス	34	34	0	1	0	1	4	83.33	81.91
岩 出	34	34	0	0	0	0	4	79.84	85.12	堺 清 陵	26	26	0	0	0	0	4	91.31	92.81
和 泉	36	37	0	2	0	1	4	92.92	90.86	堺 泉 北	24	27	0	3	0	0	4	88.66	89.47
和 泉 南	38	40	0	2	0	0	4	76.92	77.49	堺 東 南	19	20	1	1	0	0	4	78.13	84.37
泉 大 津	50	51	1	1	0	0	4	77.91	81.16	泉 南	26	26	0	0	0	0	5	79.09	81.60
泉 佐 野	39	41	1	2	0	0	4	93.75	89.92	新 宮	59	62	0	4	1	1	4	87.77	88.68
海 南	55	55	0	1	1	1	4	85.00	88.47	白 浜	18	18	0	0	0	0	5	93.82	94.10
海 南 東	71	69	1	1	0	3	3	83.25	83.65	忠 岡	17	17	0	0	0	0	5	80.00	78.45
海 南 西	29	29	0	0	0	0	4	89.13	86.01	太 子	7	7	0	0	0	0	4	49.93	49.99
貝 塚	25	25	0	1	0	1	4	100	96.99	高 石	36	38	1	3	0	1	4	79.17	79.64
貝塚コスモス	24	23	0	1	1	2	4	75.48	86.68	高 師 浜	26	25	0	0	0	1	4	90.63	87.29
関西国際空港	42	42	0	1	1	1	4	68.13	70.01	田 辺	82	82	0	0	0	0	4	85.57	89.47
河 内 長 野	32	33	0	1	0	0	5	84.40	86.50	田辺はまゆう	21	28	1	7	0	0	4	89.82	91.15
河内長野東	29	29	0	0	0	0	3	87.82	88.62	田 辺 東	52	53	0	1	0	0	4	93.37	91.71
岸 和 田	66	65	0	0	0	1	4	91.07	90.41	富 田 林	36	37	1	1	0	0	4	86.82	84.21
岸 和 田 東	64	66	1	2	0	0	5	94.77	94.56	富 田 林 南	25	26	0	1	0	0	3	81.16	84.86
岸 和 田 北	38	38	0	1	0	1	4	91.67	90.56	打 田	13	13	0	0	0	0	4	80.77	85.58
岸 和 田 南	30	30	0	0	0	0	4	89.99	90.93	和 歌 山	73	72	0	1	0	2	4	90.35	91.09
粉 河	41	42	0	1	0	0	4	84.75	85.45	和歌山アゼリア	46	46	0	0	0	0	4	70.64	76.75
高 野 山	25	25	0	0	0	0	5	90.20	93.83	和 歌 山 東	59	61	0	2	0	0	3	97.30	97.80
串 本	15	15	0	0	0	0	4	70.00	64.32	和 歌 山 城 南	44	48	0	4	0	0	4	88.59	90.97
松 原	48	50	1	2	0	0	4	87.07	87.30	和 歌 山 北	65	66	0	1	0	0	3	72.92	75.38
松 原 中	29	29	0	0	0	0	4	89.28	88.62	和 歌 山 南	91	95	0	5	0	1	4	86.22	83.59
美 原	29	27	0	1	0	3	4	94.31	91.80	和 歌 山 中	40	40	0	0	0	0	5	95.48	92.40
那 智 勝 浦	21	22	0	1	0	0	4	71.05	78.77	和 歌 山 西	30	30	0	0	0	0	3	92.31	92.55
大 阪 金 剛	32	33	0	1	0	0	4	95.16	92.68	和 歌 山 東 南	43	43	0	1	0	1	4	78.95	81.41

クラブ数	7月1日クラブ会員数				10月末クラブ会員数				10月平均 出席率	入 会		退 会	
	男性	2629	女性	135	男性	2670	女性	138		10月	累計	10月	累計
76	2764				2808				87.03	10	67	4	23



国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所ご案内



- 所在地 〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F
- TEL (073) 428-2640
- FAX (073) 428-2643
- 勤務時間 9:30～17:30 (土、日、祝日は休み)
- STAFF 代表幹事 高寺 壽
事務職員 山本千恵子 平田有紀子 清原美和



ガバナー事務所 冬休みのお知らせ



下記の通り、年末・年始はお休みとなりますので、よろしくお願い致します。

記

2004年12月27日(月)～2005年1月5日(水)

* 休暇中のお問い合わせは、高寺壽代表幹事までお願いします。

携帯番号: 090-3285-4735 勤務先電話番号: 0725-22-2324

Eメール: 高寺 壽 [takadera734@ioctv.zaq.ne.jp]

